

# 筑波大学菅平高原実験センター 利用報告書

平成28年 9月 5日

貴センターを利用して行った実習・セミナーが終了しましたので報告します。

実習名 (セミナー名)	野外生物学実習					
利用 期間	自 平成28年 8月29日 ~ 至 平成28年 9月 1日					
	区 分	教 員	大学院生	学部学生	その他	備 考
利用者	人 数	1	1	9		
うち 受講者	人 数		1	9		

1. 実習・セミナーの内容について、簡潔にお書きください。  
昆虫の採集、同定、標本作りを通して、生物の多様性と生態を知ることが目的に、  
1日目ガイドンス、センター内での採集と同定（いかに多くの種を採集できるか）  
2日目センター外での採集と同定及び標本作り（いかに多くの目を採集できるか）  
3日目センター外で水生幼虫その他水生生物を採集、同定、標本作り  
4日目成果のまとめ  
を行う予定であった。

2. 成果をお書きください。（可能であれば写真なども該当シートに添付してください。）  
台風10号のため、また例年採集を行っている場所が通行止めになっていたために予定を大幅に変更せざるを得なかった。また、増水で水生生物の採集が難しく、悪天候の影響のためか、ナイトトラップも機能しなかった。しかし、それにもかかわらず種数、目数ともこれまでに匹敵する成果が得られた。

3. 当センターをご利用いただいた感想、ご要望などご自由にお書きください。  
いつも非常に心地よい実験、宿泊環境を提供していただき非常に感謝している。また、昆虫の発生学研究室があるので、昆虫実習を行うには最適の施設だと思う。センターで採集を行った際、以前よりだいぶロープで区切られた箇所があり、何かの研究中かと思いきや立ち入りできなかったが、後で伺ってみると研究中でない場合もあり、立ち入り禁止区域とそうでない区域をより明確にしていただけるとありがたい。

4. 当センターは、「教育共同利用拠点」としての実習等の利用状況・概要をホームページ等で公開しています。上記1、2、3で非公開を希望される内容がありましたらお知らせください。ありません。

担当教員 宮崎淳一

所 属 山梨大学教育学部

職 名 教授